

D X時代を生き抜くために、D X読み書き（データの集め方・見方）
D Xそろばん（データの使い方）が習得できる

三重県 D X 寺子屋 7月開講予定 受講生募集



経営者がこれまでの「勘と経験」ではなく、「データに基づく」経営判断が行えるよう、データとは何かを理解し、データを正しく使いこなせる技術と技を身に着ける「D X 寺子屋」を開講します。

募集期間

令和3年5月25日（火）から令和3年6月11日（金）まで

対象者

DX推進を目指す県内ものづくり中小企業者等

受講コース

- ① 中小企業経営者向けコース（対象：経営者）
- ② 中小企業工場の現場改善コース（対象：現場責任者）

カリキュラム （予定）

中小企業経営をどうD X化するかなどを学ぶ「講義」と現場の機械設備からデータの分析等を行う「実習」の2本立て
協力：東京大学グリーンICTプロジェクト

費用

無料

募集定員

30社程度（1社3名まで）

※三重県DX寺子屋運営要領に基づき決定します

期間

6か月間程度（1.5時間／回、月2回程度 計12回）※水曜日午後を基本に実施

開催方法

対面及びオンライン開催（Zoom）

※新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、対面での開催を見合わせる場合があります。

申請方法

県HPの三重県DX寺子屋運営要領等をご確認のうえ、
三重県申請・届出等手続きの総合窓口よりオンライン申請してください。



オンライン申請用

（募集案内 ※運営要領等）

<https://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0031300305.htm>

（オンライン申請）

<https://www.shinsei.pref.mie.lg.jp/uketsuke2/form.do?id=1621563833780>

受講者 選定基準

- （1）経営者がデータに基づく経営判断を行う意志があること。
- （2）経営者又は現場責任者が現場改善する意志があること。
- （3）自社のデータを自社等の不利益がない範囲で提供できること。
- （4）D X 寺子屋受講後、自社のD X の取組をさらに進める意志があること。
- （5）地域企業のD X 推進に向けた県の取組に協力できること。

【問合せ先】〒510-0074 三重県四日市市鵜の森1-4-28 ユマニテクプラザ 1階

公益財団法人三重県産業支援センター 北勢支所

（高度部材イノベーションセンター AMIC） 担当：村川・富田

電話：059-327-5830 FAX：059-327-5831 Eメール：amic-moushikomi@miesc.or.jp

公益財団法人三重県産業支援センター 三重県

三重県DX寺子屋の開講に向けて

4つの柱

本講座では次の4つの柱にしていく。

1. データに基づく思考方法を身につける
2. 実践知を大切にする
3. 学習する仲間の作り
4. DX伝道師の育成

<講師からのメッセージ> 中島 高英氏

(東大GUTPステアリング委員/株式会社シムックスイニシアティブ代表取締役CEO)

DX化への流れが始まっています。IT化に出遅れ「金、人、IT技術」を持っていない中小企業はさらに厳しい経営環境が予想されます。私の30余年の4つの経験（二代目金型屋、IT、電力、東大とのインターネット研究）とその秘伝を公開します。

DX寺子屋塾はDXを受け入れる基礎から実データを用いた実践と他社の事例を織り交ぜたグループ学習を通じて「自助」の方法を学ぶ場です。一緒に考え、一緒に挑む、そんな学習する場を作りたいという思いです。一隅を照らす。

カリキュラム案

中小企業工場の現場改善コース（現場責任者向け） 14：00～15：30

日程	テーマ	内容
1 7月14日(水)	オリエンテーリング	各社自己紹介（講義）DX時代とは
2 8月18日(水)	データ思考入門	データに基づく思考方法を身につける
3 9月1日(水)	IoTの導入事例紹介	機械、モノ、人の状態をどう取るか
4 9月15日(水)	実習教材の取り扱い説明	実習教材の取り扱い説明
5 10月13日(水)	中小企業の戦略的改善方法（講義）	講師体験談
6 10月27日(水)	実データを使った現場の課題抽出方法 part 1	グループ別ワーキング データ思考の実践練習
7 11月10日(水)	実データを使った現場の課題抽出方法 part 2	グループ別ワーキング データ思考の実践練習
8 11月24日(水)	実データを使った現場の課題抽出方法 part 3（発表）	各社発表
9 12月8日(水)	DXとカーボンニュートラルとは（講師江崎先生）	世の中の動向
10 12月22日(水)	中小企業の生き残り戦略（先行事例1 発表）	県内中小企業1
11 1月12日(水)	中小企業の生き残り戦略（先行事例2 発表）	県内中小企業2
12 1月26日(水)	DXとカーボンニュートラルに向けて/まとめ	自社で取り組むためのヒント、伝道師認定式

中小企業経営者向けコース（経営者向け） 16：00～17：30

日程	テーマ	内容
1 7月14日(水)	オリエンテーリング	各社自己紹介（講義）DX寺子屋の趣旨説明
2 8月18日(水)	データ思考入門	データに基づく思考方法を身につける
3 9月1日(水)	経営管理者のためのデータの見方（講義）	生産性指標の重要性
4 9月15日(水)	経営管理者のためのデータの見方（実習）	宿題発表 自社の数値を並べてみる
5 10月13日(水)	中小企業の生き残り戦略の立て方（講義）	資料 講演
6 10月27日(水)	中小企業の生き残り戦略 part 1（実習）	グループ別ワーキング データ思考の実践練習
7 11月10日(水)	中小企業の生き残り戦略 part 2（実習）	グループ別ワーキング データ思考の実践練習
8 11月24日(水)	中小企業の生き残り戦略 part 3（発表会）	各社発表
9 12月8日(水)	DXとカーボンニュートラルとは（講師江崎先生）	世の中の動向
10 12月22日(水)	中小企業の生き残り戦略（先行事例1 発表）	県内中小企業1
11 1月12日(水)	中小企業の生き残り戦略（先行事例2 発表）	県内中小企業2
12 1月26日(水)	DXとカーボンニュートラルに向けて/まとめ	自社で取り組むためのヒント、伝道師認定式

【問合せ先】〒510-0074 三重県四日市市鶉の森1-4-28 ユマニテックプラザ 1階

公益財団法人三重県産業支援センター 北勢支所

(高度部材イノベーションセンター AMIC) 担当：村川・富田

電話：059-327-5830 FAX：059-327-5831 Eメール：amic-moushikomi@miesc.or.jp

公益財団法人三重県産業支援センター 三重県